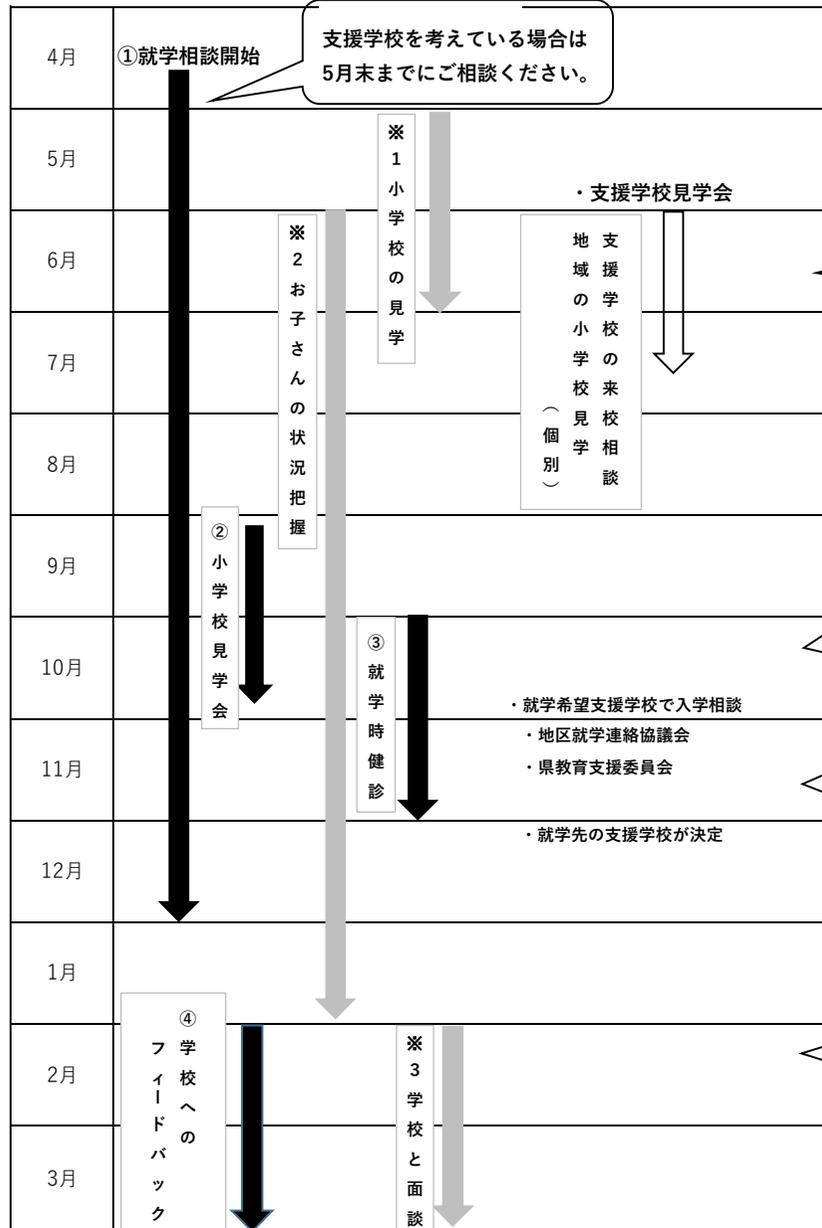


# 海老名市の就学相談



**就学相談とは**  
 おさんの教育的ニーズや状態、保護者の意見、教育学・医学・心理学等専門的見地からの意見、学校や地域の状況等を踏まえた総合的な観点から就学先について検討していきます。就学時に決定した「学びの場」は固定したものではなく、児童生徒の発達の程度や適応の状況等を見直し、検討していくことができます。

## \* 就学相談の流れ



### 第1回教育支援委員会

#### ①就学相談 初回の面接

- ・保護者様からお子様の様子、教育的ニーズ等を伺います。

#### ※1 小学校の見学

- ・各学校、未就学児と保護者を対象に3日程度、学校見学が可能です。
- ・就学予定の学校に、年長以外の方も見学していただけます。
- ・学校へ直接、電話での申込みが必要です。

#### ※2 お子様の状況把握

- ・幼稚園・保育園・わかば学園等にてお子様の観察を行います。

### 第2回教育支援委員会 支援学校希望の児童についての審議

#### ②小学校見学会 (9月～10月)

- ・居住地の小学校の特別支援学級と通常の学級(1年生)の授業を参観します。

### 第3回教育支援委員会 支援学級、通常の学級就学希望の児童についての審議

#### ③就学時健診 (10月～11月)

- ・小学校ごとの日程で行われます。
- ・教育相談コーナーを設置予定です。

### 第4回教育支援委員会 最終審議

#### ※3 学校と面談

- ・希望のある方は入学前に、学校と面談を行うことができます。

#### ④学校へのフィードバック

- ・就学先の学校へ支援に必要な情報を提供します。

## □特別支援学級

各小中学校に知的障がい学級と自閉症・情緒障がい学級があります。障がいの状態や教育的ニーズ等に応じて、病弱・身体虚弱学級、言語障がい学級等が設置されます。現在、肢体不自由学級、病弱級、弱視級、言語級が設置されている学校があります。

申請者を対象に、言語聴覚士による指導を行います。

## □通常の学級での支援

### ○通級指導教室

#### 【ことばの教室】

ことばやきこえに特性がある児童に対し、その困難さを改善克服するため、さまざまな指導をする教室です。

#### 【そだちの教室】

ゲームや集団活動を通して、集団行動でのルール・社会でのマナー等を含めた人間関係作りを向上させる指導、コミュニケーション能力を育てる指導等を行う教室です。

※中学校には「じりつの教室」という通級指導教室があります。

### ○補助指導

各小中学校に学習支援を行う補助指導員が配置されています。

### ○スペシャルサポートルーム

各小学校に、教室に行くことができないなど、教室以外で安心して過ごせる居場所の設置しています。(各学校で独自の名前がついています)

## 【参考】

1. 相談のあったケースにつきましては、原則として海老名市教育支援委員会に報告させていただきます。
2. 市内特別支援学級及び県立特別支援学校に就学を希望される方は「医学的意見書」が必要になります。
3. 在籍園からお子様の情報提供をしていただきますが、希望されない場合は事前にお知らせください。